

れんごう中越地協

第928号2017.5.1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



長岡地区労働者福祉協議会

ライフサポート事業実施状況等を協議

相談件数は、前年同様年間400件超の見込み

長岡地区労働者福祉協議会(以下、地区労福協)の三役会議が、3月27日(月)17時30分から長岡市内で開催された。会議では、16年度のライフサポートセンター(以下、LSC)と地区労福協の事業実施状況と決算見込み等が報告された。

三役会議では最初として、第1部は28に、2月11日に開催 5名、第2部は121名と報告され、会計関係セミナー事業の報告係も状況確認された。



次に、なおおかLSCの3月23日現在の状況が事務局から報告された。まず、受付状況としては、年間相談件数は406件(昨年同日比+3件)で昨年とほぼ同様で、見附事務所は23件(2月末)で推移していることが報告された。また、長岡市以外からの相談も97件(昨年92件)と報告された。

相談内容は昨年度と同じ傾向にあるが、「こころの問題」「家庭問題」「消費生活」「労働相談」「離婚・男女問題」「人間関係」等の順に多く、最近では「相続法律」の相談が多いと感じた。

相談に至る媒体はチラシが159件で圧倒的に多い。再来者も123件と多く、コーディネーターが頼りにされている結果と判断できる。チラシは、新聞折り込み47、580枚の

ほか、3月から晴れた日にボランティアの方2名が、1日1人350枚、2人で年間6万4千枚弱をポストインし、総配布枚数は11万1千枚程が相談電話へつながっていることが報告された。約4割がこれらの媒体から相談に至っている。また、毎週末曜日に

行なっている「心と身体を守るセルフケア」事業は、平均利用者5人程の参加がある。年間新規参加者14人で、コミュニケーションの苦手な方等が利用し、自立に向けたステップとなっていると報告された。

また、応援団向けの「ちつと手伝おうねか通信」を4回発行したこと、行政機関会議で連携がはかられていること等が報告された。その他には、見附事務所応援団「みつけ元気助け合いの会」が、チラシ配布の協力等を行っていることや会員が「そば道場」を開店(金・土・日に営業)したこと、通常総会日程を確認した。

長岡開催の実行委員会

「2017にいがたワーク&ライフフォーラム in 長岡」第1回実行委員会が、3月27日(月)午後1時30分からアオーレ長岡で開催された。

矢島実行委員長(長岡地区労働者福祉協議会長)は、「NPOや市民団体との連携がキーと言われ続けているが、共同・協同がスローガンに終わっているような気がする。それは、様々な方・団体が活動されて

いるが、一部にとどまっているので、2回目の開催により、共同・協同の輪を拡大していきたい。つながるキーワードの挨拶を述べた。

早速、実行委員会体制について協議がされ決定した。

次に、開催日を9月2日全一

日としたこれまでの経過を確認した。

サラリーマン川柳(パソコンの影でコックリ 見えてます) (帰宅して 妻の機嫌を 犬に聞く) (ドリームは やはり夢かよ 宝くじ) (休みとれ 残業するな 結果だせ)



続いて午前の部・基調講演は、世界50カ国以上を訪ねている羽賀友信氏と高橋なんぐ氏。コーディネーター小野沢裕子氏が努めることで詰めていくことを確認した。

午後セッションは、連合・労金・生協のほかにNPO法人や市民活動団体が主催すること、夜は交流会とすること等を協議した。最後に、今後の進め方を確認し終えた。

昨年、職場の仲間4人で富山県氷見に一泊二日旅行に行った。以前から旅行に行こうと声を掛け合いながら、そうだといいながら3年の月日が流れた。私自身、行きたいのはやまやまだだったが、組合活動と日々の業務に追われて、行く機会を伸ばしていた。仲間はいいものだ。私の事情を知ってか、待ってくれた。要するに、私の決断が機会を先送りさせていたのだ。結局、泊り勤務の明けを利用して行くことにした。行く前に居酒屋で酒を呑みながら、車を出す人、お金を出し合いそれを取りまとめる会計担当、ナビはあるがナビゲーターになる人を決めた。私は、明けたから車の中で寝ているも良いやいや何と担任にならなかつた。▼皆ワクワクして、夕食は、温泉は、どんな旅館、旅館の部屋は、当日の道中はどこに寄ろうか、次の日は、どこに行こうか、お昼はどこに何を食



副議長 火山健悟

べようかなど、馬鹿笑いながら酒を呑む大人の集まりになっていった。いざ当日になって、車の中は、笑い一杯、酒を呑むやっ、菓子で一杯、酒を呑むやっ、菓子に専念するやっなど、心は子供に帰っている車の中、当然寝るはずが、酒を呑み一緒にやじきた道中の仲間入り。昼は寿司、夜は酒と海鮮料理、そして温泉。▼次の日は、高岡のブラックラーメン、ドラえもん絵がある路面電車に乗って大笑い。帰りは当然、運転手以外爆睡状態。そして、私はまた夕方に組合活動を再開。でも、気持ちがあすきりした感じが体を包んでいた。なぜなら、また行くうぜとみんな約束したからだ。世知辛い今の社会とコスト解消を優先する今の企業風土、馬鹿笑いできる社会や企業であつたなら、人も会社も社会ももっと住みやすくなるのではないかと。そして、仲間の存在に感謝でいっぱいだった。

サラリーマン川柳 (ダイエット 会話もはずむ 食事会) (気にするな 一番気になる その言葉) (反抗期 口先だけが 成長期) (期限切れ パパのおかずで 処分する)

6 パートタイム労働者 公正な待遇になっている?



現在、パートタイム労働者は全雇用者の約3割を占めており、そのうち、女性が約7割を占めるなど、パートタイム労働者の待遇改善は、女性労働者の待遇改善に大きく影響します。
パートタイム労働者というだけで、労働条件が正社員と比べて不合理になっていたり、賃金や教育訓練等の待遇に格差がありませんか。
パートタイム労働法や、女性活躍推進法を活用し、同じ職場で働く仲間であるパートタイム労働者のよりよい待遇の実現に向けて取り組みを行いましょう。



Point パートタイム労働法や女性活躍推進法等を活用し、賃金・労働条件を改善しよう!

連合中越加盟単組紹介

—新潟NS労働組合—



新潟NS労組は2016年12月13日に新潟日産自動車労組と日産サテオ新潟労組が統合し、結成された労組です。

労組として目指すことは次の3つです。1つめは働きがいを高めることです。まずは働きやすい職場作りをし、私たち一人ひとりが生き生きしていることが大切です。2つめは組合活動の見える化を図ることです。知る・知らせる活動や多くの組合員のみなさんに参加していただけるような行事を開催することなどです。3つめは、組合はみんなの相談窓口であることです。県内全域に店舗がありますので、広いネットワークを活かした人脈の輪を活用することが何よりも大切です。



アルビレックス新潟試合観戦 無料招待



VS



アルビレックス新潟

浦和レッズ

5月14日(日)14:00 キックオフ
アルビレックス新潟 VS 浦和レッズ
開門 12:00
会場:デンカビッグスワンスタジアム

申込〆切 5月8日(ただしチケット無くなり次第終了)

《お申込み方法》

下記欄に全項記載して連合中越《fax 0258-24-8930》へ申込む

《チケット受渡方法》

★郵送希望者 FAX後、1週間以内に連合中越宛てへ82円分の切手を貼った返信用封筒を同封し送付ください。到着次第チケットを入れ返信します(送付は5/10以降予定)

※尚、希望枚数18枚以上の方は返信用封筒には92円分の切手を貼ってください

★受取希望者 平日9:00~17:30までの間に地協事務局へお越しください。

※尚、来られる際は事前にお電話にてご連絡ください(Tel 0258-24-0515)

《その他》

- ・チケットは先着順。チケットが無くなった場合のみご連絡いたします
- ・申込みは組合単位・個人単位でも構いません

連合中越地協事務局
(平日のみ受付)

Fax 0258-24-8930

申込み方法に沿って、ご注文ください。
郵送希望者は申込み後、連合中越宛てに返信用封筒(返信先記入の上)を送付ください。

※チケットが無くなった際には

【申込書】

- ・組合名
- ・連絡先住所 〒
- ・連絡先電話
- ・チケット希望枚数
- ・渡し方(何れかに○囲み)
- ・申込担当者名
- ・連絡先fax
- 枚(20枚まで可)
- 郵送希望 ・ 事務局に取りに来る